

受入れ中のウズベキスタン共和国・トリノ工科大学タシケント校(TTPU)学生が 日揮（株）本社を訪問・見学

岐阜高専は、平成26年6月に包括交流協定を締結したウズベキスタン共和国・トリノ工科大学タシケント校(Turin Polytechnic University in Tashkent; TTPU)と、JASSO支援のもとで、学生の交換（派遣・受け入れ）を行っています。本年7月17日から3週間、同大学・機械工学および情報工学の学部生4名を、岐阜高専電気情報工学科の研究室で受け入れ、ロボットの研究等を行っています。4人の学生は、8月6日、横浜市みなとみらいの日揮株式会社(JGC)本社を訪問し、執行役員・奥田恭弘氏（品質・安全・環境室長/セキュリティ対策室長）、欧州・CIS 営業部長加藤資一氏から、ヨーロッパ、アフリカ、アジア、南北アメリカ等全世界で展開するエネルギー関係プラント建設等の事業について説明を受けるとともに、ウズベキスタンにおける国際的な工科大学として、すべての講義を英語で行う大学の概要等を説明しました。学生たちは、国際的に仕事をする自身の将来も想定しながら、活発な質疑を行いました。



岐阜高専でインターンシップ実施中のトリノ工科大学タシケント校(TTPU)学部生4名（機械工学、情報工学）が、日揮（株）の横浜市みなとみらい本社を訪問。TTPU 学生4名に挟まれて、右から3人目から加藤資一欧州・CIS 営業部長、奥田恭弘執行役員、北田敏廣岐阜高専校長。